

報道関係者各位

2022年5月10日  
No1

## 経済産業省が定める「DX 認定事業者」に選定されました。

株式会社新日本コンサルタントは、企業のデジタルトランスフォーメーション(以下、DX)の促進を目的とした、経済産業省が定めるDX認定制度に基づく「DX認定事業者」に2022年5月1日に選定されました。なお、富山県内企業では、3例目の選定、中部地方の建設コンサルタント企業では初めての選定となります。



DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、経済産業省が定める「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応し、DX推進の準備が整っている事業者を国が認定する制度です。

当社では、DXに向けた以下の戦略とそれを支える体制・環境整備、並びに適切な情報開示が行われていることなどから、今回の選定に至りました。

デジタル戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存事業の資源を活かしデジタル技術の適用を推進し、潜在価値を具現化するDXサービスを提供           <ul style="list-style-type: none"> <li>道路維持管理クラウドサービス「みちクラ」</li> <li>内水被害から地域を守るAI水位予測システム「水まもり(みまもり)」</li> </ul> </li> <li>顧客ロイヤリティを高め、UX(顧客体験)の向上につながる活動を推進する</li> </ul>
体制	デジタル・ニックス戦略を加速させるため、その組織として2021年4月よりデジタルイノベーション本部内に「DX推進部」を新設
環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>顧客との新たなエンゲージメントの確立</li> <li>産学連携強化とスタートアップ企業との連携</li> <li>AI、データサイエンス人材の養成</li> </ul>

今後も当社では、基幹事業においては重点3事業分野を中心としたコンサルタント事業に加え、次世代型インフラマネジメント事業サービス(DX事業)の提供やPPP/PFI業務の創出を通じ、土木設計業からインフラ技術サービス業への進化を進めて参ります。また、「DXとNIXは同じ価値観を共有する」という姿を、ステークホルダーの皆様にも共感していただけるように努めて参ります。



デジタル・ニックスの推進  
<https://www.shinnihon-cst.co.jp/company/dx>

### DX関連の受賞等



道路維持管理クラウドサービス「みちクラ」がモバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)主催、総務省、経済産業省が後援する、「MCPC award 2021」サービス&ソリューション部門で奨励賞を受賞(2021年11月)



経済産業省「DXセレクション2022」優良事例に選定(2022年3月)

New Infrastructure X

株式会社 新日本コンサルタント

■所在地 〒930-0857富山市奥田新町1番23号  
 ■代表者 代表取締役社長 市森友明  
 ■創業 昭和54年(1979年)4月

■資本金 8,000万円  
 ■売上高 単体:26億2千万円(2021年6月期)  
 グループ:42億7千万円(2021年6月期)  
 ■主な業務内容  
 総合建設コンサルタント、補償コンサルタント、  
 測量調査業、新エネルギー開発事業

■グループ企業 総合建設コンサルタント7社  
 国内発電事業3社  
 海外発電事業5社  
 ■従業員 単体:223名(正社員数196名)  
 グループ:379名